学期／Semester	2023年度／Academic Year　前期／First Semester	曜日・校時／Day・Period	他／0th. 0
開講期間／Course duration	2023/04/01～2023/09/27		
必修選択／Required / Elective	選択／elective	単位数(一般/編入/留学)／Credits (General /Transfer/Overseas)	2.0/2.0/2.0
時間割コード／Time schedule code	20231508005751	科目番号／Course code	15080057
科目ナンバリングコード／Numbering code	ECET 31361_007_7		
授業科目名／Course title	インターンシップ☆／Internship		
編集担当教員／Instructor in charge of the course syllabus	神薗　健次／Kamizono Kenji		
授業担当教員名（科目責任者）／Instructor in charge of the course	神薗　健次／Kamizono Kenji		
授業担当教員名（オムニバス科目等）／Instructor(s)	神薗　健次／Kamizono Kenji		
科目分類／Course Category	コース別科目，自由専門科目		
対象年次／Intended year	3	講義形態／Course style	講義／Lecture
教室／Class room			
対象学生（クラス等）　/Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	k-kamiz@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	経済学部本館6階611		
担当教員TEL/Tel	095-820-6377		
担当教員オフィスアワー/Office hours	随時（事前にメールでアポを取ること）		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	企業・団体・事業所等における一定期間の就業体験を行い，実社会の体験を通し，社会人となった際の心構えなどを教授することを目的とします（工場見学を主とするような研修，調査・研究そのものを目的とするような研修などは，単位として認めません）.		
授業到達目標/Course goals	経済学部HPの「受講の手引き（学部）」にある「カリキュラム・マップ」を見てください. インターンシップ☆は次のDPを授業到達目標としています. 　DP1：基礎的教養と現代経済社会に関する幅広い知識とそれらを駆使した思考方法・技術を身につけている.		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力（1つ以上3つまで）/Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	■汎用的能力／Generic Competence　□倫理観／Ethics　□多様性の理解／Understanding Diversity　□主体性／Autonomy　■協働性／Cooperativeness　□考えをやり取りする力／Ability to exchange ideas　□国際・地域社会への関心／Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法/Teaching method to stimulate students' thinking	□A.授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over □B.多角的に考えるために他者と関わる活動 / Activities involving others to think from various perspectives ■C.技能修得のために実践する活動 / Activities to practice for acquiring skills □D.問題解決のために知識を総合的に活用する活動 / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems □E.上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above □F.教員からの講義のみで構成される / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等/Method of evaluation	日録，レポート及びインタビューにより総合評価します.		
各回の授業内容・授業方法（学習指導方法）/Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学修の内容/Preparation & Review	受け入れ先企業やその業界について事前学習するとともに，インターンシップを通じて何を学びたいか，何をゴールとするか，自ら考えておくこと(計30時間）。		
キーワード/Keywords			
教科書・教材・参考書/Materials	【参考URL】 長崎大学経済学部の就職支援 http://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/under_g/job_info.html 先輩たちの「インターンシップ報告書」（PDF形式）を見ることができます.		
受講要件（履修条件）/Prerequisites	上記、授業内容の【受講要件（履修要件）】を参照		
アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)			

備考（URL）/Remarks (URL)	第１回インターンシップ説明会（５月上旬予定），第２回インターンシップ事前指導（７月下旬予定），第３回インターンシップ事後指導（９月下旬予定）の実施形態は未定です．決まり次第，掲示により通知します． 派遣先企業については大学が紹介することになっているが、受講生が自ら開拓した企業・団体の場合であっても、一定の条件を満たしていれば、本講義での単位認定の対象となることがある（学生による自己開拓）。単位認定の条件など詳しくは、学務係に問い合わせること。但し、その場合であっても、「第１回 インターンシップ説明会」には必ず出席していなければならない。
学生へのメッセージ/Message for students	社会から見ればまだ極めて未熟な大学3年生は，社会で活躍する「大人」との接触により急速に成長することができます．本当は、予定調和的なインターンシップ科目ではなく，自分で企業によるインターンシップを開拓し（ネット等で自力で探索する），他地域・他大学の大学生と切磋琢磨することを強く勧めます．この矛盾したメッセージに，本来のインターンシップというものの重要性を知ってください．
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y／N)/Instructor(s) with practical experience	N
実務家教員名／実務経験内容／実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細／Course Schedule	
回(日時)／Time(date and time)	授業内容／Contents

	【授業内容】 ●『第１回』：インターンシップ説明会（５月上旬開催予定：別途掲示により通知する。） 受講にあたっての心構え，留意点等に加え，受講者の決定に関する諸手続きの詳細について説明する。なお，当該説明会に出席していない者は，本講義を受講することができない。 ※７月開催予定のインターンシップ事前指導迄に，受講者の選考を行う。選抜方法は以下の【受講要件（履修要件）】および【選抜方法】を参照すること。 ●『第２回』：インターンシップ事前指導（７月下旬開催予定） 派遣に先立ち，当該科目の趣旨の徹底，経済学部を代表しての派遣であること等を認識させるための講義を実施する。 ●『第３回』：各派遣先企業において実習　（８月上旬～９月中旬頃） 各派遣先における実習内容をレポートにまとめ，実習の記録（日録），その他必要な書類とともに，期限までに提出すること。 ●『第４回』：インターンシップ事後指導（９月下旬） 成績評価のための個別面談を実施する。学生が提出したレポートおよび実習の記録に基づき，教員（就職委員会委員）がヒアリング等を行う。成績評価は，レポート内容と面談の内容に基づき就職委員長名で行う。 ---------- 【派遣学生の留意点】 ●他の夏季集中講義，部活動を優先させること及びその他による，受講の取りやめ，欠席，計画の変更は絶対に認めない。 ●派遣先企業等への就職活動そのものではないことを自覚すること。また，アルバイト感覚で実習に参加しないこと。 ●研修期間中は，研修先での指導・指示に従う。正規の職員・社員と同じであることを自覚すること。 ●研修先から課される課題を，遅滞なく行うこと。 ●研修先に損害を与えてしまったときに備え，「学研災付帯賠償責任保険」（またはこれに類する内容の保険）に加入すること。 ●無報酬とし，食事代・交通費も受講学生の自己負担を原則とする。 ---------- 【受講要件（履修要件）】 ●対象学年は原則として３年生であり，かつ専門ゼミに着手していること。 ●大学が行う健康診断を受診していること。（大学の健康診断を受診していない場合は，病院や保健所等において同等の健康診断を受診すること。） ●インターンシップ説明会に参加していること。 ●原則として，事前・事後指導及び実習期間と日程が重複する科目等（夏季集中講義や短期海外研修など）との重複履修は認めない。事前に自身のスケジュール等を調整した上，期間の重複が予想される場合はエントリーをしないこと。 ●インターンシップ説明会，事前指導では，遅刻や中途退出は原則認めない。 ---------- 【選抜方法】 ※いずれも，５月上旬開催予定の「第１回 インターンシップ説明会」に出席していることを要件とする。 ●長崎インターンシップ推進協議会による斡旋企業については学生が提出する申込書（エントリーシート）に基づき同協議会でマッチングが行われる。 ●経済学部独自開拓企業については，受講希望者に派遣希望先を第３希望まであげさせ，出来る限り希望を満たすよう調整する。各事業所において，受講申し込み数が受け入れ可能数を上回った場合は，２年次までに取得した専門教育科目の評価を数値化し，その平均点により順位を算出し，上位の者を優先する。 ●学生による自己開拓企業については，学生による申請に基づき，一定の条件を満たしていることを就職委員会が審査し，派遣の可否を決定する。単位認定の条件など詳しくは「第１回 インターンシップ説明会」で確認するか，学務係に問い合わせること。